

ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年9月11日(月)	確認目的	ALPS 処理水希釈放出設備の状況確認 (19日目 ろ過水置換)		
確認箇所	K4タンクエリア、多核種移送設備建屋、5・6号機敷地護岸ヤード、免震重要棟				
確認設備	<input checked="" type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input checked="" type="checkbox"/> 希釈設備	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
確認結果	<p>初回の放出(測定・確認用設備タンクB群からの放出)は、8月24日に開始され、9月10日にALPS処理水の移送が終了し、本日はALPS処理水移送ラインの残水(ALPS処理水)をろ過水で押し流す「ろ過水置換」が行われたことから、その状況を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ろ過水置換工程」は10時33分に開始され、トラブル等の発生はなく、12時15分に終了し、ALPS処理水の初回の放出が完了した。なお、初回の総放出量(ろ過水量: 25 m³を含む)は、7,788 m³であった。(写真1) ・ 「ろ過水置換」にあたり、漏えい検出器の作動や処理水移送ポンプの異常及びその他の警報の発生はなかった。 ・ 東京電力の社員が二人一組で移送ラインの構成を示す書面に従い、弁の開閉状況等を確認するとともに、処理水移送ポンプの状況については、稼働前後において異常がないことを作業員とともに確認していた。(写真2) 				
					
	(写真1) 置換用ろ過水供給タンクの概観		(写真2) 稼働後の処理水移送ポンプの確認状況		